市政だより

編集と発行 大阪市北区中ノ島1丁目 大阪市公聴課 清水丑之助 電話大阪㉓5051

NO. 134 1957. 12 66万の全ご家庭にもれなく配布 〔月刊〕

市政メモ

区役所の手数料

証明	税金・公課・本籍・住所・職業・営業・印鑑・失そう・出生・死亡・婚姻相続・恩給や扶助料請求資格・選挙権・土地・建物・町名・地番・埋火葬等	1件50円
交付	転出証明書	1件50円
	戸籍謄抄本	1枚40円
	戸籍記載事項証明書	1件40円
	住民票謄抄本・記載事項証明	1件50円
閲覧	公簿・公文書及び図面	1件50円

青少年を守る市民運動

最近、青少年の非行が目立ってふえ、大きな社会問題となっています。警察の統計をみましても、市内の刑法犯罪少年は毎年少しずつふえています。犯罪内容も性犯罪、集団暴行などがふえ、原因としては、家庭に起因するものが一番多く、約八割を占め、つゞいて、社会環境によるもの、悪友によるものとなっており、家庭と社会的原因がそのほとんどをしめています。言い換えれば、極めて環境に左右され易い青少年の周囲に、あやしげな遊興場、不良映画や出版物、目をおゝいたくなるような広告などがあふれていることが大きな原因といえましょう。

青少年の心に"ともしび"を

さらに、理想を抱き、変化を望む青少年と安定を求める大人との思想的な差異は大きく、新旧世代の対立ということもその原因の一つにあげられています。このことは家庭でも言えることで、親の権威の失墜と子の反抗的態度、それに輪をかける経済的貧困から青少年のよりどころとなるべき家庭がその力を失っている場合がしばしばみられます。

こうしたことから起る青少年の不良化は抑圧的な大人の、あるいは警察、関係官庁等の対策だけでは無力で、むしろ、青少年を中心に地域社会を構成しているすべての人たちが推進力となって、わが子同様に混乱した社会から青少年を守るという良識と善意にみちた市民運動を起してこそその解決の糸口が見つかるのではないでしょうか。大阪市がこんど、提唱する「青少年の心にともしびをともす運動」も、この点に着目した運動です。全市民の協力で、各種青少年機関や団体が一丸となって実施団体を組織し、「みおつくしの鐘」を作った母の心を新たに思い起して青少年を守る市民運動を起そうとするものです。第一期（12月～3月）の運動としては「青少年によりよい社会を」を目標に、青少年をとりまく環境浄化と、親と子が互に理解しあうための「明るい茶の間運動」に重点がおかれています。そして、みなさまの大きな協力が得られゝば、さらに「青少年会館の設置」などの運動に広げていく方針です。

東洋で初の国際芸術祭

1958年4月10日 ～ 5月10日

来年四月大阪で 全世界に参加呼びかけ

演劇、音楽、美術など芸術を通じて国際親善をはかろうと、府・市・商工会議所・各界が中心になって「大阪国際芸術祭」を来年四月十日から一カ月間大阪を中心に開催することになり、いま準備が着々進められています。

「大阪国際芸術祭」の海外宣伝ポスター

わが国の誇り高い伝統芸術を世界に紹介し、あわせて欧米およびアジアを代表する芸能文化の粋を集めてその交流をはかるとともに、海外の観光客を誘致しようというのが大阪国際芸術祭のねらいです。こうした国際芸術祭の開催は、国際見本市とともに世界的なもので英・米・フランス・ドイツ・オランダ・スエーデンなどでは、それぞれ独自の趣向をこらした年中行事として毎年盛大に催されています。

わが国には歌舞伎、文楽、能、舞楽、邦楽など伝統的な多くの芸能があり、外国芸能との競演が今から期待されます。ことに、公私の施設、大小劇場をもつ近畿の観光センター大阪を中心に、日本国際見本市（四月十二日～二十七日）と時を同じくして開かれることは誠に意義深いといえましょう。東洋ではじめてのこの国際芸術祭が盛況のうちに開催されることはもちろん、こんご大阪の年中行事の一つとして発展してゆくことを願って止みません。

すでにアメリカなど欧米六カ国の参加が決定し、アジア諸国にも積極的に参加を呼びかけており近く正式の回答が寄せられることになっています。

「市政あんない」 お正月に各戸へ

市政だより次号は一、二月合併号として一月下旬に発行します。お正月には、市の施設を写真で紹介した「市政あんない」（二十ページ）をお届けします。

小間数三千に増加 市立運動場も見本市会場に

日本国際見本市の前景気が上々で締切日を待たず出品申込を締切ったことはすでにお伝えしましたが少しでも出品希望者の期待にそえるよう、本町会場（国際見本市会館）の拡張とともに港会場の拡張にもとりかゝりました。

港会場には一万五千坪の市立運動場を含め、千二百坪の仮設展示場を増設する計画です。

この拡張で港会場は五万坪になって小間数は二千八百五十、本町会場と合わせて合計三千小間という東洋では最大の見本市が実現することになりました。

【写真＝前回の見本市港会場】

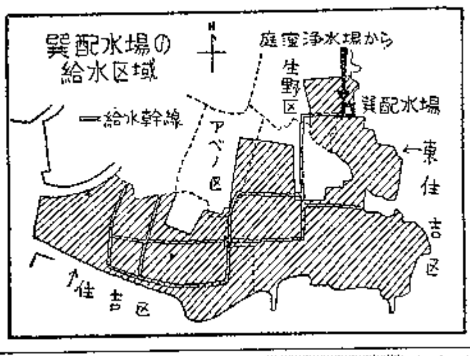
南大阪を対象に 庭窪浄水場送水を開始

“水を豊かに”と昭和二十七年いらい、一日配水能力二十四万立方メートルの増加を目指して工事を進めていた第六回水道拡張工事はこのほど、計画の半量十二万立方メートルの送水に必要な設備を完成しましたので、十一月二十五日から差当り東住吉区・住吉区の大部分および生野区・阿倍野区の一部の地域を対象に給水を開始することになりました。

これにより、今まで柴島浄水場から地理的に遠いため給水の円滑を欠いていた市の南部方面に直接圧力の高い水が給水されることとなり、出水状態はいちじるしく改善されることになります。

この拡張工事は、守口市庭窪に浄水場を設け、こゝで浄化した水を生野区巽町の配水場に送りポンプで南大阪方面に配水するもので、明年は二十四万立方メートルの給水が可能となり、柴島浄水場と合わせて、配水能力は一日百二十二万二千立方メートルとなる予定です。

このように庭窪浄水場からの水が市の南部方面への給水を受持つ結果二つの浄水場から市内に給水することとなりますので、市内全般の出水状況が一だんと良くなることでしょう。



身体障害児の相談 生野・北保健所へどうぞ

手足、耳、眼、口などが不自由なこどもたちのために身体障害児療育指導指定保健所（生野、北保健所）のあることは案外知られていないようです。現在身体障害児は市内で七千人を数えていますが、この施設の利用者はたった二百五十人に過ぎません。もう直らぬものとあきらめていたものが、正しい療育指導の結果、よくなった例が多くあります。医療費でお困りの方には無料で治療を受ける道もあります。体の不自由なお子様のことで困っておられる方は何なりと遠慮なく相談におこし下さい。

▼相談日
生野保健所（市バス生野保健所前）毎火曜午後二～四時
北保健所（市バス太融寺）毎水曜午後二～四時

▼担当者
整形外科専門医が当ります。

ことし最後のチャンス！

第13回 全国自治宝くじ 1枚 100円
20日～30日 抽せん31日 1等400万円

食肉取引市場近く開設 市内需要量の二日分貯蔵

西成区津守の、と畜場が食肉卸売市場に生れ変ります。

すでに、一階を取引市場、地下を冷蔵庫にあてる三百四十坪の建物はすでに九分通りでき上っています。冷蔵庫には、短時間で温度を下げることができる最新式の冷風冷却装置（つめたい空気を送って温度を下げる）が備えつけられ、牛または馬六百五十八頭、豚六百十四頭、つまり市内需要量の二日分を貯蔵できる能力をもっています。

また、畜殺室－取引市場－冷蔵庫は天井のモノレールで結ばれ、食肉はつり下げられたまま移動できるようになっています。

この取引市場が開かれるのは来年早々の予定で、今まで卸売人と仲買人が直接取引をしていたのが、大阪市の管理による公開のセリ売に変り、取引価格が合理化されるものと期待されています。

取引市場のオートメーション設備

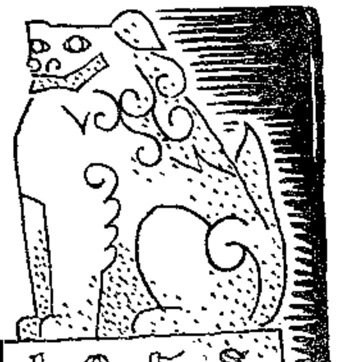
工業統計・中小企業調査にご協力を

行政局では、十二月三十一日現在で、昭和三十二年工業統計調査と中小企業総合基本調査を行います。工業統計調査は、いわば製造工業の国勢調査といったもので、市内の製造業、事業所を対象に、経営調査・従業員数・出荷額・原材料などを調査します。中小企業総合基本調査は、中小企業の実態を明らかにして、適切な中小企業対策を立てる基礎資料を作るための調査です。

事業所へは来年早々区役所から調査員がお伺いしますからご協力をお願いします。

初詣は

市営観光バスで！



【京都コース】
伏見稲荷－石清水八幡－平安神宮

【奈良コース】
橿原神宮－春日大社－三輪明神

▶発車 大阪駅前・天王寺駅前
▶期間 1月1日～15日
▶お申込 梅田(㉞2995)または天王寺(㉗8230)市営観光バス案内所・ナンバ観光バス切符売場、市内各交通公社へ

人権クイズ

【問題】「世界人権宣言」が国連総会で採択されてから、十二月十日で九周年を迎えます。ことしの人権週間（四～十日）には四つの標語がかゝげられていますがハテ？大切な字が抜けています。次の語を選んで完全な標語にして下さい。名誉、尊重、売春、排撃

① 児童の権利の□□
② □□の尊重
③ 暴力の□□
④ □□の防止

【お答は】ハガキで十二月末日までに北区中ノ島一大阪市公聴課へ（住所、氏名、年令、職業を明記のこと）

賞［正解者には抽せんの上、百名様に市電・市バス回数券各一冊ずつと、公聴課発行「市民生活の手びき」をお送りします。

▼講演と映画の会 十二月七日(土) 午後一時半から 中央公会堂
「人権の理念」 宮沢俊義氏
「人間と人権」 高辻文夫氏
映画 間違えられた男（ワーナー）

▼無料人権相談 三越百貨店七階で 十二月十一・十二・十四日 午後一時～四時

新生活を打立てよう

虚を捨てて実を　今が運動推進の絶好機

「虚を捨て丶実をとる」だれしも双手を挙げて賛成することで、言葉の上では簡単なことのようですが、さて、実行となるといろいろと交際もできて思うようにゆかぬものです。とかくムダの多くなり勝ちな年末年始を控え「新生活運動特集」をお届けすることにしました。

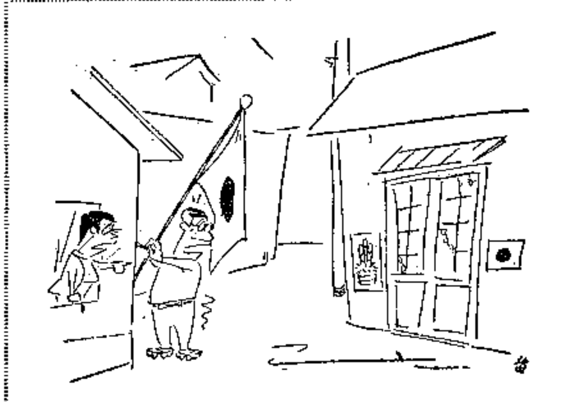
戦争で大きな痛手を受けた大阪も産業にあるいは交通に見違えるような復興をとげました。しかし、私たちの身の回りをふり返ってみますと、もっと深く考え改めねばならないいろいろの問題があります。早い話が、家族のあり方、町内のしきたりやならわし、あるいは団体の運営方法というようなことになりますと、まだ古い考え方や長年の習慣から抜けきれないで進むに進めぬ悩みや障害が残っているようです。また、多い人口と少ない食糧を調節して、生みよい社会を作るにはどうすればよいかということにもなれば、悩みは大きいわけです。

このように、精神、物質両面にわたって解決せねばならない問題がたくさんあります。精神面のことは自分さえその気になって改めようと思えば改善できることでしょうが、実際の生活には、それを取巻く環境や条件があって、自分だけではどうしても解決できない事情もあり、やはり、みんなが気を合わせ、みんなの力をかりる必要があります。まして物質面のこととなればなおさらで、みんなでよく考え合い、創意と工夫をこらして何かよい方法を見出さねばならない場合が多いのです。つまり私たちは、精神面の向上とともに物質面の実際の暮しの上でなんとか解決を図らねばならない多くの問題をもっているわけです。

戦後、新生活運動の必要が各方面で唱え出されたのも、戦後の復興のかげにあるこのような悩みや障害を解決して、より民主的・文化的・合理的な健康で明るく生みよい社会を建設しようというのがねらいであったといえましょう。

戦後、十数年をへた今日、政治の面、経済の面などで、改善充実の時期にあり、私たちもしっかりした地盤を固めるとともに画期的な生活の向上をめざして進まねばならない時期です。めいめいが心を動かし、身を起して実際に一つ一つの問題を解決し自分の暮しや社会の生活が改善され、多かれ少なかれ向上と進歩がとげられゝば、その結果と実績が大阪をほんとうに暮しよい町につくり上げるための「新生活」だといえましょう。

新生活運動が大きく脚光を浴びたのは、一昨年、時の政府が重要施策として提唱した時からで、全国的継続的に展開してゆくため、各界代表者からなる新生活運動協会が設けられ、約四十の府県に「連絡協議会」が設けられています。しかし、この運動のむずかしさを反映して、徹底的に実践され目ざましい業績を上げている地方はごく少ない現状です。大阪市でも、従来から時間の励行、国旗の掲揚などが提唱され部分的には実行された例もありましたが、昨年七月ごろから各区で各種団体代表者でこの運動についての意見の交換や地域の実情に応じた進め方などが話し合われ、一方では全市的な連絡のために市内各種団体代表者による「大阪市新生活運動連絡会議」がつくられ情報交換、連絡調整機関として運動推進に努力しています。



アラ！国旗まで簡素にしちゃったワヨ　お向いさんたら……　池本竜男

実践目標　時間励行など　取上げは実情に応じて

とにかく良いことをしようというだけでは効果はあがりません。自分で考え、大ぜいで話し合うにしても何か眼の前に具体的な問題とか目標がなければなりません。こういった実践目標は、個人により、団体により、また地域や職場により違ってくることは当然で、画一的に提唱することは感心しませんが、現に市内各所で行われているさまざまの事例の中から、大阪市の実情にあった「研究課題」を拾って見ますと—

時間の励行・町の美化（カとハエの駆除・緑化）・国旗の掲揚・集会の合理化・冠婚葬祭の簡素化（式の簡素化と合理化）・健康な生活（スポーツ・衣食の改善）・環境の浄化・貯蓄の励行が挙げられます。

このほか、新しい道徳運動や家庭生活の科学化と合理化、婦人・青少年の地位の向上、生産性の向上といった数多くの問題や目標があります。

冠婚葬祭の簡素化

新生活運動連絡会議では、昨年来時間の励行、町の美化、国旗の掲揚の三つを共同目標として各団体の組織を通じて活発な実践運動を展開しています。

さる十一月十二日に開かれた連絡会議では、さらに冠婚葬祭の簡素化が共同目標に加えられ、実践活動にのり出しました。

まず団体活動から始める　「申し合わせ」は必ず実行を

この運動は、上から命令されたり他人から指図されて行うような筋合いのものではありません。自分の身の回りをみつめ、そこから自主的に起るものです。運動の進め方もみんなの間から盛上る形でなければなりません。理想的な進め方として次のような方法が考えられます。

まず団体活動として始める　みんなで話し合い、考え合う▼良いことははっきり申し合わせる▼申し合わせたことはみんなで必ず実行する▼簡単なことからむずかしいことへ発展させてゆく。

つぎに地域・職域について考える▼個人の場合はまず自分から始め人に及ぼすようにする。

昨年末に市内三百十五団体を対象に行った調査から、新生活運動の実情を眺めてみますと

○運動の展開に困難を感じるか　困難を感じている　六四・八%　困難を感じない　二・八%　その他　三三・四%

○運動の困難点は　因習、慣例の根強さ　二七・九%　個人の無関心　一六・二%　経費、設備の不足　一三・七%　啓蒙宣伝の不足　一三・七%　個人の事情の相違　一一・八%　地域の実情・社会機構　八・八%　指導者の見識五・五%　奉仕精神の欠乏　三・四%というように、この運動の困難さを物語っています。

大阪市としても、実践のお手伝いとして、資料の作成、各方面の実情の紹介、連絡、啓蒙などを積極的に推進したい考えです。

【写真＝町内そろって国旗掲揚】

成果あげたカ・ハエ退治

三年計画でカとハエを退治しようと「カとハエをいなくする市民実践運動」が展開されてことしは三年目。小学校下ごとの地区実践委員会を中心としての積極的な実践活動が実を結び予期以上の成果を収めました。衛生局が行った調査で、一昨年とことしの状況を比較してみますと——

カの発生　いる　五九%↓三四%　少ない　三五%↓六三%▼ハエの発生　いる　七六%↓五八%　少ない　一八%↓四〇%▼ゴミ箱の整備　完全なもの　二一%↓五六%　不完全なもの　五九%↓三九%　なし　一一%↓三%▼くみ取口のフタ　完全なもの　四一%↓六五%　不完全なもの　四六%↓三〇%　なし　七%↓三%▼カヤの使用　つる　四二%↓二六%　つらない　四六%↓五九%という数字を示しています。

もちろん、こういった運動は、短期間のうちに思うような成果があがるものではありません。カとハエ退治をお互の日常生活に習慣づけてこんごとも根気よく推進していたゞきたいと存じます。

なお、市民実践運動の最終年に当り、十一月十五日中央公会堂で優良地区の表彰式が行われ、梅田東衛生モデル地区と城東区西鴫野コン虫駆除モデル地区推進委員会が特別優良地区として都島区内代地区実践委員会ほか二十地区も優良地区としてそれぞれ表彰されました。

【写真＝池の周りにDDT散布】

主張　大切な個人の生活態度

新生活運動とはどんな運動でしょうか。全体的に見れば、総合的な社会改造運動と考えられ、新しい〝町づくり〟〝村づくり〟と呼ばれて、推進されている場合があります。

しかし、一歩おしすゝめ根本的に考えてみますと、この運動は人間改造の運動といえます。つまり、みんなで考え、みんなで自由に話し合える人間—人間の尊重、生活の尊重の上に立ってお互に協力して行ける人間—をつくる運動であり、いわば一つの教育活動といえます。

ところで、新生活運動の分野はきわめて広く、その解決には、政治的、社会的、経済的な解決を待たねばならない面も多々ありましょうが、個人々々が、社会生活に関係しているあらゆる面で、自覚し、反省することによって解決できる問題も多いのです。つまり個人々々の生活態度というか、いわゆる心掛け次第で解決できるものもたくさんあります。

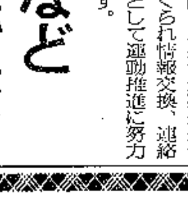
この人間改造、生活態度改革の問題こそ、新生活運動の発展のために社会教育—なかでも成人教育活動—が大いになされねばならない点であるとともに新生活運動発展の根本活動だと思われます。そしてその方法としては、共同学習の話し合いということが大切になってきます。

新生活運動は話し合いによって行われるときは下部から地道でこまやかな推進を起します。話し合いとは、身近な、しかもお互が困っている問題を考え話し合い、お互に約束して、もっとも問題に即応した自主的な解決を考えて行くということであり、ほんとうに盛り上る新生活運動はこゝから出発しなくてはならないと思います。

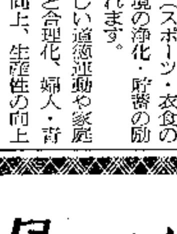
新生活運動の共同目標としてはこれまで、（一）時間の励行、（二）町の美化（カとハエの退治）、（三）国旗の掲揚が三大目標であり、（一）については、PTA、婦人会の率先実践によりすでに数々の実績を上げ、（二）については、昭和三十年度からの三年計画の実施により、これまた相当の成果を見ています。（三）についても、国旗の集団購入、掲揚場の設置が図られて、かなり良くなりました。

昭和三十三年度には、この三大目標がさらに推進されますが、冠婚葬祭の簡素化が新たな共同重点目標として取り上げられ、力強く展開されてゆくことが期待されています。

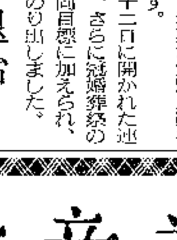
年末年始を有意義に過ごしましょう



国旗をかゝげ　門松は　簡素に　しましょう



忘年会　クリスマス　パーティ　新年会は　なるべく簡単に



年賀状は　必要な範囲に　とゞめ　ましょう

提唱　大阪市新生活運動連絡会議

大阪市赤十字奉仕団
大阪市社会福祉協議会
大阪市民生委員連盟
大阪市未亡人連合会
大阪市工業会連合会
大阪市商店会総連盟
大阪市PTA協議会
大阪市婦人団体協議会
大阪市青年団体連合会
大阪市体育厚生協会
大阪市防犯協会連絡協議会

工夫と話しあいで…

私たちはこうして実行
"なまけ者退治"を展開
ドイツ復興のかげに婦人の力

西ドイツのめざましい復興のかげに新生活運動の成功が挙げられています。「経済人の産業合理化運動」「婦人の台所立直し運動」「青少年の思想第一運動」がこれで過去の因習を脱し、新しい人間で新しい生活を立てることを目的としています。次はこの運動の一翼をになった婦人活動の一端です。まず、国の復興という意識が婦人層全体にみなぎり、一国の富はお互の家計の総計である。物は使えるまで使う。浪費する者は無知、無分別、無識の徒である。ぜいたくは国を亡ぼす最大の原因であるといった考えが一人々々の心に深くきざみこまれていました。従って、倹約、貯蓄が美風と見られ、台所の経済的処理がそのまゝ国の経済の運命を左右すると考え一片の紙、布、一かけらのパンも粗末にせず、反面、廃物の利用も励行しました。

しかし、節約は吝嗇を意味するものではありません。そこで、積極的な富の創造に乗り出しました。「負けたドイツは節約すべき一物もない、しかし天は人間に発明の心と工夫の妙味を与えてくれた。節約とは富を守ることであるが、守るべき富がなければ、これを創造しなければならない」という心構えから次のような怠け者退治運動を展開し、ドイツの復興に大きな役割を果したのです。

一家の中になまけ者があってはならぬ▼時を浪費してはならぬ▼力を浪費してはならぬ▼物を浪費してはならぬ▼働くにも遊ぶにも無計画であってはならぬ

ドイツ・ハンブルグの賃貸住宅団地

国旗掲揚の当番制はいかゞ

軒並みに日の丸の旗がたなびいている。思っただけでも晴々としますが、国旗の出し入れなどなかなか手間のかゝることで、これは実例ではありませんが、Tさんのアイディアを紹介しましょう。

祝日ともなればたまの休みで一家そろって外出される方が多く、帰宅が遅くなることなどからついおろそかになりがち。そこで隣近所の申し合わせで国旗当番をおき、朝のよびかけのほか、雨が降った時や夕方には責任をもってしまいこむという方法です。一度お試めしになってはいかゞ。

優良者に石ケン
城東 母親学級の時間励行

時間の励行は、身近かな問題で常に痛感することだけに、取上げられやすく、また成果もあがっているようです。

開会の辞一分、あいさつ二分というように分単位でプログラムを組んだ。前もってどの時間が集まりやすいか調査した。案内状に時間励行の標語スタンプを押しておいた。終了の時間をきめ時刻がくると会議半ばでも切上げることにした。ふだん着のまゝで集まるように申し合わせた。遅刻十分につき十円の罰金を出そうと申合わせたなどいろいろです。

城東区のむぎわら学級は母の会が自主的に作った学級です。

子供のしつけ、婦人のありかたといった教養の修得のかたわら、家庭の民主化、家計のきりまわし方、新生活の推進についてもグループ研究をし、また時間の励行にも成果をあげるという一石二鳥の運営を行っています。

年間十二回開催し、各回の演題について講師の講演を聞いて後、グループ研究にうつり、順番で研究結果を発表、討議するのですが、開会時刻に正確に来た人にはカードを渡し、カードが十枚以上たまった人には、閉講の時、五十円程度で実用向きのもの—石ケンなど—を賞として贈り、好評をはくしています。

集会はふだん着で

一対の"しきび" 葬式を簡素に

葬儀を簡素化することは、葬儀が慣習よりも個人的、社会的な人間感情につながっているだけに実践面でもっとも困難な問題といえましょう。暗い面ですが二つ三つ事例を拾ってみますと—

M区の婦人会会長さんは、一年前にご主人を亡くされた時に進んで簡素化を実践されました。この時はしきびの申出をいくつも断り、五対とし、式服は委員長だけが着用し、他の人は平服とされ、会葬者へのお礼のハガキは用意せず、後で必要なところだけ送られました。

西淀川区内でも、一番問題となるしきびを五十円程度の板で代用し、表面を削って何回も使っている婦人会があります。また香典返しを廃止して公民館の建設の積立金にしようと申し合わせ、すでに建設委員会も設立の運びになったと聞いていますが運動推進のガンは女性の決定に反対する男性の多いことだそうです。

これはある知名人の例ですが、進んで簡素化を実践しようと密葬の決意をされ、二三の関係先へ連絡されただけでした。

葬儀は平服、坊さんは一人、しきび・供花は自宅の一対だけで外部のものは一切御辞退されました。この方の地位が地位だけに相当の反響があり、気を悪くした人さえあったそうですがあくまで初志を貫かれました。

また、会葬者には直接お礼をのべられ、ハガキは省かれ、こうして簡素化した十万円を社会事業に寄付されたのです。

合理化ではじき出す

内祝の費用は社会事業へ
社会福祉協議会が提唱

大阪市区社会福祉協議会では新生活運動の一つとして"結婚葬祭の簡素化"をおしすゝめることとなり、すでに十月から実行にうつしています。同時に簡素化の結果として内祝や香典がえしをやめ、できればその費用の一部を、市民助け合いの精神から、市区の社会福祉資金へ寄付するという目的をもっています。

結婚や葬儀は人生の重大なことがらであるだけに、とかく派手になり、目にみえないムダがつきまといがちで、これを社会福祉協議会はじめ各団体・指導者の協力で、お互が心から喜び、悲しみ、しかもそれが社会を明るくするものへ発展させようとする運動です。

▼内祝にかえて＝八万円▼香典がえしにかえて＝三十七万五千円▼出産・新築祝にかえて＝一万円▼計四十六万五千円が寄付されています。

（マンガ＝池本竜児）

五千組を縁結び
森ノ宮労働会館

結婚式の簡素化の事例に森ノ宮にある市立労働会館の結婚式場「白亜殿」を取上げてみましょう。

白亜殿は、壮厳・厳粛・簡素・安く・楽しくと五つのモットーを掲げ昭和二十七年に開設されました

式の方法は神式といわゆる館長式があります。この館長式は、式場正面に国旗をかゝげ、館長が新郎新婦の決意を確かめ、三々九度の盃をし、結婚台帳に署名し、新郎が代表して誓詞を朗読、次いで館長が新生活への祝詞をのべ、参列者一同が前途を祈って乾杯する。この間快いリズムでメンデルスゾーンの結婚行進曲が流れているというやり方です。

簡素で厳粛な白亜殿の結婚式

費用は最低八百円（挙式料五百円と式場使用料三百円）からできますが、披露宴までして十人で一万三千円程度です。

白亜殿ができて五年になりますが利用者はふえる一方で十一月十八日には五千組目の式がめでたく挙げられました。最近では未来の新郎新婦さん二人きりで申込みにこられる方がふえ、大安や仏滅は問題にせず、土曜や日曜、祝日、それから汽車の時間を深くくみていられるようです。

カヤのいらぬ梅田東地区

「カとハエをいなくする市民実践運動」の特別優良地区として表彰された梅田東衛生モデル地区は、夏でもカヤをつらないですむといゝますが、どうしてこゝまでこぎつけたのでしょうか。

この地区の戸数は千三百四十、人口六千八百人で昭和二十八年から全戸で衛生組合をつくり、毎月二十円の会費を出し合って次のような活動をしました。

便所のくみ取口の改造 交代で毎日二、三名が千三百四十戸の内九十五%をコンクリートのフタに取かえた▼下水のそうじ 作業員二人をやとって昭和二十九年から全地域の下水を月二回清掃▼ゴミ箱の整備 全部タレのついたフタに取かえ、毎年一回塗替えしている▼清掃 婦人が中心になってトラック百台分のガレキやゴミを除去。また小学校児童も、先生の指導の下に定期的に道路を主として清掃している。

コント 新宅君のデイト
須美伸一

九月二十三日、秋分の日の一時五十分、大手前で市電を降りた一人は新宅君であった。といって目立った訳ではない。ズボンにはきちんと折目がついているし、カッターも清潔ではあるが、むしろ地味で簡素なつくりである。

新宅君は降りたとたんに体がふるえた。しかしそれは秋の冷気のせいではない。健康な青年なのである。新宅君は二時に新子さんと会う約束なのであった。

新子さんはタイピストであり、オフィスの花である。少くとも新宅君にとってはそうである。新子さんと知り合っていよ〳〵血色がよくなって来たのである。しかし約束して二人だけで会うのは今日が初めてなのであった。

新宅君が決心を固めたのは、支店から転勤して来た金丸君がとかく新子さんに近づき始めたのを知ったからである。

金丸君は官日人に秀でていたがおやじの遺産をついでからは、身なりもりゅうとしてきた。夏の間も白麻の背広を着込んでいたが今はネクタイが毎日変り、靴も毎月新しくなっている。強敵である。だが新宅君も男である。黙って見ている法はない。

たま〳〵昨日の帰り、新子さんに出合ったので思い切って「新子さん、よかったら明日の休みは大阪城公園でも歩いてみませんか」といってみたのである。胸がどき〳〵した。もし断わられたら……けれども新子さんはにっこりほゝえんだ。笑うとえくぼと白い歯並が印象的である。

「まあ、嬉しい。行かせていたゞきますわ。そうね。大手門の所で二時に待ちあわせませんか?」

美しい声であった（天使の声というのはこんな声かも知れない）かくて新宅君の幸福なる祝日とはなったのである。

五分過ぎた。一般的にいえば、こんな場合の五分は五年にも相当する。足もとに「新生」の吸さしが何本か落ちているところかも知れない。けれどもわが新宅君はこんな所で煙草を吸う人間ではない。せっかくの美しい場所をよごしたくないからである。

新子さんが歩いて来るのが見えた。今や、新宅君の胸は秋空にそびえたつ天守閣よりも高なり顔は家々の門口に立ち並ぶ日の丸よりも赤くなった。

「まあ、先にきていらっしゃったの。待たしてごめんなさいね。」

「いえ、五分間ですよ。でも新子さん正確ですね」

会合案内状に時間励行のスタンプを!

原稿募集

新生活運動の実践事例・アイディア

・原稿 四百字詰原稿用紙三枚以内
・締切 一月末日まで
・賞 審査の上、賞を贈ります

はたちの声

・原稿 四百字詰原稿用紙三枚以内
・資格 昭和十二年一月十六日から昭和十三年一月十五日までに生れた方
・課題 「よろこび」「かなしみ」「はげみ」「のぞみ」（日常生活の中で自ら体験したこと、新しい生活への意見）
・締切 十二月末日まで
・賞 審査の上、四名に賞を贈呈
・発表 一月十五日午後一時から中央公会堂で開催の「成人の日記念のつどい」の席上で

送り先 北区中ノ島1 大阪市教育委員会社会教育課